

■ 使用上の注意

- 本製品は大電流を使用するため逆接続は絶対におこなわないでください。プラス(+)・マイナス(-)を誤って接続された場合は保証の対象外となります。
- 自動車用鉛バッテリーを使用する場合、バッテリーの特性上 容量が低下したり寿命が短くなります。
- 用途以外の使用はしないでください。

※仕様・外観は予告なく変更する場合があります。

※以下の原因によるトラブルや事故について当社は一切責任を負いません。

- 安全を確保できない状態での使用
- 製品の分解や改造
- 取り付け不備や作業ミスなど

■ 故障かなと思ったら

● 本体が通電しなくなりました

- 本体にコネクターが確実に接続されていること・バッテリーが正常であることを確認してください。
それでも通電しない場合は、当社までご連絡ください。

● AC 100V の製品を使用するとバッテリー電圧が大きく下がりました

- 鉛バッテリーは特性上、負荷が高いと1~1.5V程度の電圧降下が発生します。これらの降下幅を考慮した上で出力停止の閾値を設定しているため、安心して使用してください。

● 赤ランプが点灯し、出力が停止しました

- 以下の原因が考えられます。
 - 本製品の容量・動作温度範囲を超えている。
 - ショートしている。
 - 200W以上の負荷で止まっている。→[Powerモード]をお試しください。
 - バッテリーの充電切れ。
 - バッテリーの劣化。→サルフェーション(硫酸塩)が発生している可能性があります。
【EL8625-OD OGCバッテリーチャージャー】(別売)の[24hパルスマード]で充電してください。
 - バッテリーの寿命。→新しいバッテリーを購入してください。

※原因を取り除いた後、電源を入れ直してください。

保証規定

本製品はご購入日より1年間の保証が付いています。
ご購入の履歴がわかるものを、必ず保管してください。

通常の使用に伴う故障は修理または交換対応いたしますが、
逆接続など誤った使い方をされると保証対応できない場合があります。

エーモン工業株式会社
兵庫県神崎郡福崎町南田原2077-1

お問い合わせ先 0790-22-6262
受付時間 8:30~17:30(土・日・祝日を除く)
ホームページ <https://www.amon.co.jp>

EL8623-BK OGC コントロールボックス

OGC
OUTDOOR GEAR for CAR

取扱説明書

この度は、当社製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

ご使用前に取扱説明書をよくお読みの上、正しく安全にお使いください。

また、この取扱説明書は大切に保管してください。

■ 安全上の注意 人への危害・財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を区分して説明しています。



下記の事項を守らないと、死亡または重傷な傷害を与える可能性があり、かつその切迫具合が高いと想定される内容を示しています。



下記の事項を守らないと、死亡または重大な傷害を与える可能性のある内容を示しています。



- 本体および各ポートにピンなどの金属を差し込まないでください。
- 悪天候や雷発生時はすみやかに使用を停止し、差し込んでいるプラグを全て抜いてください。
- 全ての医療機器や、使用上生命に関わる機器、社会的・公共的に重要な機器、事業用機器には絶対に使用しないでください。
- 分解・改造は絶対にしないでください。



- 本製品はディープサイクルバッテリーを使用します。重量に気を付け、落下などには充分注意してください。
- バッテリーの充電中は本製品を使用しないでください。
- 【M24MF】バッテリーは開放型バッテリーです。横倒し状態での使用は避け、風通しの良い所で使用してください。
- 運転時は本体が転がらないよう、足元などに設置してください。
- バッテリー充電時は充電器に付属の取扱説明書を熟読の上おこなってください。
- 本製品はバッテリーの並列使用は想定しておりません。
- 本製品は下記対応バッテリー専用品です。リチウムバッテリーなどは絶対に使用しないでください。
- ダッシュボード上など高温になる箇所で保管しないでください。
- タバコや可燃物、火気の近くで使用しないでください。

■ 対応バッテリー規格

ディープサイクルバッテリー

WP50-12NE WP50-12 M24MF

■ 使用用途

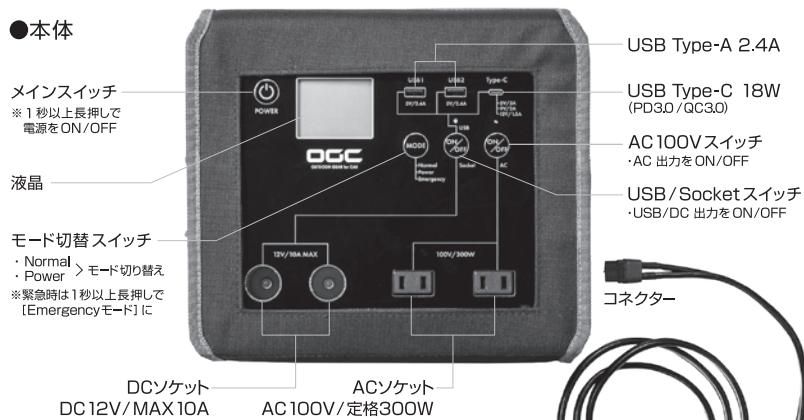
- 12V用ディープサイクルバッテリーを活用してAC 100V / USB 5~12V / DC12V の電源を取り出す

■ 製品特長

- バッテリーが劣化しても交換することにより長く使える。
- 災害時に便利な「Emergencyモード」付。
- より大きな電気容量を取り出せる「Powerモード」付。
- 足元にバッテリーを置きながら、操作パネル(本体)のみを卓上などの使いやすい箇所に設置できる。

■各部名称

●本体



●バッテリー接続コード

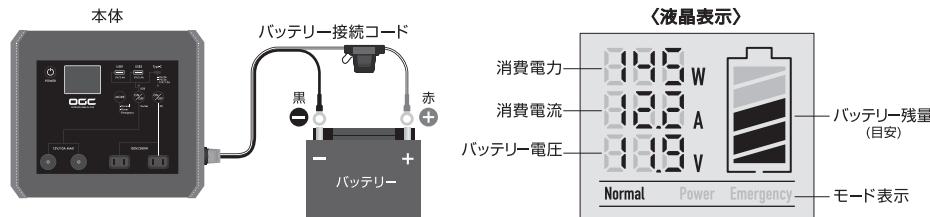


●専用カバー



※バッテリーへの装着時用

■使用方法 安全に使用いただくために必ずお守りください。



1. バッテリー本体にバッテリー接続コードの丸型端子を緩みがないようしっかりと接続する。
 2. バッテリー接続コードのコネクターを本体側面の差し込み口に接続する。
※接続の順番は必ず守ってください。先に本体と接続した場合、丸型端子接続時に火花が散る場合があります。
 3. メインスイッチを1秒以上押し、電源を入れる。
 4. バッテリー容量が充分にあることを確認し、USB/Socketスイッチ or AC100VスイッチをONにする。
※この際、標準では[Normalモード]です。液晶表示が200Wを超えた場合は[Powerモード]に切り替えてください。
 5. 使用後はメインスイッチを1秒以上押し、電源を切ってください。
- ※バッテリー容量が0%に近づくと自動で出力がOFFになります。
※バッテリーは放電状態が長時間続くと内部の電極板にサルフェーション(硫酸塩)が蓄積します。放電後はすみやかに充電してください。

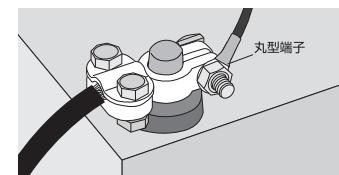
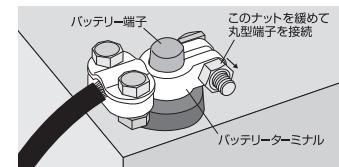
●[Emergencyモード]の使い方

本製品は、災害時などさらに電力を取り出す緊急モードとして[Emergencyモード]を備えています。バッテリー容量を最大限使う機能のため、バッテリー寿命を縮めるおそれがあります。どうしても電力が必要な場合は、モード切替スイッチを1秒以上長押しすることで[Emergencyモード]に入ります。※この際、大電力の製品やUSB Type-C PDソケットは100%の電力を供給できない場合があります。※災害時など緊急時に使用することを目的としています。消費電力は10W前後を目安にしてください。※[Emergencyモード]の使用後はすぐに充電してください。

●自動車から電力を取り出す方法

1. 自動車のエンジンが切れていること・バッテリー接続コードが本体から外れていることを確認する。
2. ボンネットまたは荷室内のバッテリーカバーを開け、バッテリー接続コードをバッテリーターミナルに接続する。
※バッテリーターミナル本体は取り外さないでください。電装品のメモリーなどが消去される場合があります。
3. 自動車のエンジンをかける。
4. バッテリー接続コードのコネクターを本体に接続する。
5. 本体のメイン電源を入れ、各種電源を使用する。

2~4の接続順序は必ず守ってください。



※車のガソリンの残量に注意してください。

※必ずエンジンをかけた状態で使用してください。エンジンが切れた状態で使用すると、バッテリーがあがりエンジンがかからなくなることがあります。
※緊急時に使用できるのは12V車のみです。24V車には使用しないでください。



QRコードをチェック!

本製品の詳しい使用方法は動画でもご確認いただけます。

■製品仕様

本体入力	DC 9~14V	待機電流 (メインスイッチON時)	約12mA
動作温度	0~40°C	バッテリー接続コード	長さ: 約1.5m M8丸型端子付

本体出力	AC 100V 正弦波	2口	定格300W(瞬間最大600W)
	USB Type-A	2口	24W (合計)
	USB Type-C (PD3.0 / QC3.0)	1口	18W
	DC 12V / 10A	2口	120W (合計)
	総合計		462W